



二者面談お世話になりました

5月15日（金）から25日（月）までの二者面談では、大変お忙しい中、保護者の皆様にはお時間をつくっていただき、学校まで足を運んでいただきありがとうございました。

面談そのものは短い時間でしたが、進級してからの学校での様子を聞いていただくとともに、ご家庭での様子を伺うことができたり、いろいろとご意見等をいただいたりと有意義なものとなりました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



地震を想定した避難訓練

5月29日（金）に地震を想定した避難訓練を行いました。本校では、火災や地震、不審者の侵入等を想定した避難訓練を行っていますが、今回も「おはしも（おさない はしらない しゃべらない もどらない）」の約束に従って、全校児童が速やかに避難することができました。約750人の児童が、避難開始の放送を受けて、一斉に各学年、各フロアの避難経路をとおり校庭に避難することができました。いざという時にきちんとした行動をとれるようにすることが大事で、これからも訓練を継続していきたいと思えます。



プール開き

6月1日（月）に動画による今年度のプール開きを行いました。先日、6年生がプール清掃をしてくれた際にプール床面の塗装がはがれているなど危険箇所が見つかり、応急の修繕を行いました。プール開きの延期が心配されましたが、修繕と注水がおわり、予定どおりのプール開場となりました。

プール開きの子供たちへの話の中で、早寝早起き朝ごはんに気を付けて体調を整えること、ルールを守ること、めあてをもってチャレンジすることを伝えました。お子さんの体調管理につきまして、ご家庭のご協力をお願いいたします。



熱中症対策について

連日厳しい暑さが続いております。児童の健康と安全を守るため、本校では以下のような熱中症対策を実施しております。ご理解の上、お子様の体調管理にご配慮いただきますよう、お願いいたします。

本校で認めている対策

- 日傘の持参：登下校時に使用可能です。安全に配慮してご使用ください。
- 水筒の中身：水・お茶・スポーツドリンクのいずれかをご持参ください。
- ネッククーラーや濡らしたタオル等：登下校時のみ着用可能です。
- ※ネックファン等の電動機器の使用はご遠慮ください。

ご遠慮いただきたいもの

- 熱中症対策用のタブレット（塩分補給用）の持参はご遠慮ください。
→ 朝食で塩分を十分に補給していただくこと、また水筒にスポーツドリンクを入れていただくことで対応をお願いいたします。



地域を知り 地域に学ぶ

学習が始まっています



1年 生活「公園で夏をさがそう」

5月26日(火)に、1年生が生活科の学習で、地域にある茂呂中央公園へ出かけました。公園までの道中は、クラス毎に並んで楽しそうに歩きました。公園に着くと、鬼ごっこや遊具で遊ぶなど、元気一杯に体を動かす姿が見られました。木の実をさがしたり、シロツメクサをつなげたりするなどの遊びをする子どももいました。元気いっぱいでした。



2年 生活「町たんけん」

5月11日(月)に、2年生が生活科の学習で、町たんけんに出かけました。学校周辺の地域を歩き、学校の周りがある様々な場所の春を探しに行きました。途中、パンジーやバラの花、モンシロチョウなど、たくさんの気づきがありました。途中休憩として、茂呂公民館でトイレをお借りしました。学校に戻り、クラス毎に振り返りの学習として、「学校のまわりの地図」にまとめました(右写真)。



3年 総合「再発見 わたしの町」

5月13日(水)に、3年生が、総合的な学習の時間に地域たんけんに取り組みました。「西コース(飯福神社)」と「東コース(千本木神社)」のグループに分かれて出かけました。神社に着いて、鳥居や狛犬、大きい岩があったことなど、友達と気付いたことを確認しながらメモしました。学校に戻り、それぞれのコースで発見したものを報告し合いました。このあと、今回の学習を発展させていく予定です。



5年 総合「龍頭舞から広がる世界」

本校では、5年生が総合的な学習の時間、「千本木龍頭神舞」を題材にふるさと学習に取り組んでいます。5月11日、5月18日、6月1日の3回に渡り、地域の千本木龍頭神舞保存会の皆様から、体験活動を通して、龍頭神舞を教えていただきました。とぶさやささらの製作や、笛や舞・太鼓の練習と回を重ねる毎に、5年生は見通しをもって取り組む姿が見られました。

体験の最終回となった6月1日(月)には、保存会の皆様のご指導のもと、音と動きを合わせた発表会を体育館で行いました。保存会の皆様、貴重な体験をありがとうございました。



こうした「地域を知り、地域に学ぶ」学習は、ふるさと茂呂を学ぶ「ふるさと学習」であり、自分自身をみつめ、生き方に触れ学ぶ「キャリア教育」でもあります。地域の方々のご理解とご協力をいただく中で、子どもの気づきの質を高めたり主体的で探究的な活動につなげたりしていきたいと考えています。(後ほど、4年生や6年生の取組も紹介します。)